

就職内定報告 2018

造形学部

デザイン・造形学科

ジュエリー・メタルワークコース

4年

神奈川県 / 永谷高等学校 出身

内定企業

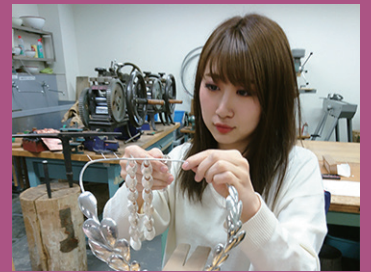
株式会社TASAKI / 販売職

事業内容：ジュエリーを中心としたラグジュアリー商品の販売



BUNKAに入学した理由

高校時代、大学選びに迷っていた際にBUNKAのサマーオープンカレッジに参加して「モノづくりを楽しむ」を基盤とするデザイン・造形学科に興味を持ちました。元々おしゃれをすることが大好きでメイクや洋服、アクセサリーのお店によく足を運んでおり、将来については漠然と「ファッション関連の仕事に就きたいな」と考えていました。ファッションの学科ではなく、デザイン・造形学科に決めたのは、自分自身でアクセサリーのデザインをしてみたいと思ったからです。デザインや表現に関することを基礎から学べ、自分の視野を広げて様々な分野を選択できる授業カリキュラムに惹かれて入学しました。



専門設備が揃う実習室がお気に入り。一からデザインし、気持ちを込めて制作していくことは、一つ一つの努力の積み重ねだと感じます。



お客様と商品を繋ぐ架け橋に

私は内向的な面があることから、人と接する仕事よりもデザインをする側の方が良いと考え、ジュエリー・メタルワークコース（現：ジュエリー・メタルデザインコース）に進みデザイン職をめざすつもりでした。しかし3年生の時、大学の紹介でラグジュアリーブランドの店舗で販売のアルバイトをした際に、お客様と触れ合いながら商品を提供することの楽しさに気付きました。自分のひと言が決め手となり、お客様が購入を決断された時の嬉しかったこと！ その経験から、就職活動は販売の道へと転換するようになりました。もちろんこれまでの知識が活かせるようジュエリー関係の販売を希望。説明会や企業ホームページ、店舗見学等で受験企業を確認し、面接では私自身を理解していただけるよう、これまでの経験や学んだことなどでしっかりアピールしました。すぐに緊張する性格なので、面接が一番大変でした。実際、店頭立つことも緊張する私ですが、(株)TASAKIには「その緊張を上回るほどきちんとお客様と向き合って接客をしていきたい」という気持ちを伝え、無事に内定をいただきました。

「私らしさ」が出る接客をめざして

後日、私を面接して下さった方にうかがうと、採用には個性のある人が選ばれたとのことでした。緊張しながらも自分らしさが出せたこと、またそれを認めていただけたこととても嬉しく思います。

(株)TASAKIには長く懇意にされているお客様も多く、これから自分が末永くお付き合いできる関係を作っていくことは大きな目標です。大学生活で学んだデザイン・ジュエリーの知識とお客様のご要望をマッチさせる、私にしかできない接客をめざして、仕事に臨んでいこうと思います。



文化学園大学ホームページ

<https://bwu.bunka.ac.jp/>